

### 第3回 徳島市総合計画策定市民会議 会議録（要旨）

**と き** 令和6年11月18日（月） 午前10時30分から11時10分まで  
**ところ** 徳島市役所8階 庁議室  
**出席者** 委員12人  
松村会長、坂田副会長、上田委員、榎本委員、兼子委員、岸田委員、国重委員  
小田切委員、近藤委員、瀬戸委員、田村委員、土橋委員、寺沢委員  
**傍聴人** なし

#### 1 開会

#### 2 議題(1) 徳島市総合計画策定市民会議意見書について

##### （会長）

これまでの皆さんのご意見、あるいは市民フォーラムから出た意見等を取りまとめた「徳島市総合計画2025（素案）」、「意見書」について、事務局より説明をお願いしたい。

##### （事務局）

- ～ 資料1 第2回市民会議及び書面での意見に対する市の考え方 説明 ～
- ～ 資料2 徳島市総合計画策定市民会議意見書 説明 ～
- ～ 資料3 徳島市総合計画2025（素案） 説明 ～

##### （会長）

本会議の役割として、徳島市が総合計画を策定するにあたって、必要な意見を述べるという位置付けである。これまでに本会議で出た意見は「意見書」として取りまとめ、本天成案として市長に報告することになる。「意見書」については、事前に皆さんにもご確認いただいているが、追加や修正等はないか。

##### （委員：意見なし）

##### （会長）

総合計画の素案では、SDGs未来都市として、基本理念を「将来に渡って持続可能なまちづくり」「安心して暮らせる強靱なまちづくり」「多様な幸せを実現できるまちづくり」の3つを掲げている。そして、皆さんからいただいたご意見の結果、将来像は「おどる街 つながる笑顔 水都とくしま」として、基本計画が構成されているが、ご意見ございますか。

**(委員：意見なし)**

**(会長)**

事務局からの資料1の説明の中で「DEI」という言葉があった。社会科学ではよく使う言葉であるが、総合計画の末尾にある略語表に追加してはいかがか。

**(事務局)**

委員から書面でいただいた意見では「DEI」と記載いただいていたが、市民に少し伝わりにくいと考え、総合計画の本文ではDEIという言葉は使用せず、DEIの構成要素である「多様性」「公平性」「包括性」という言葉で表現を追加している。

**(会長)**

その他に意見はないか。

**(委員：意見なし)**

**(会長)**

追加・意見なしということなので、本会議での議論が可能な限り盛り込まれている素案としてまとめさせていただく。今後、市の各部局へ共有するとともに、議会報告、パブリックコメントを経て、最終案として決定いただきたい。

## 2 議題(2) 意見書の報告について

**(会長から市長へ「徳島市総合計画策定市民会議意見書」を報告)**

\* 「徳島市総合計画策定市民会議意見書」については別添参照

**(市長あいさつ)**

徳島市総合計画の策定にあたり、今年の8月から本日まで、約3か月という、非常にタイトなスケジュールの中、熱心にご議論いただき感謝申し上げます。

本日、皆さまからのご意見・ご提言を意見書という形でいただきました。

総合計画の最終的な決定は、市議会への報告などを経て、来年3月となりますが、委員の皆さまからいただきましたご意見を踏まえながら、私はじめ、市職員一丸となって取り組んで参りたいと思います。

皆様には、今後とも、市政に対して厳しいご意見、たまには優しくも見守っていただきますよう、お願いをいたしまして、私のお礼のあいさつとさせていただきます。

この度は、誠にありがとうございました。

### (会長)

これを持って、本日の議題は全て終了となるが、最後に一言、副会長より、市長にお伝えしたいことなどはあるか。

### (副会長)

ご存知の通り、近年の地域を取り巻く環境は激変しており、特に人口減少社会における地方都市・徳島のあり方については、待ったなしの対策が必要となっている。

経済分野においても、DXの推進、付加価値の向上、人材確保など課題は多く、事業者への早急な支援が必要である。

街づくりについては、やはり徳島市の強みを活かした具体的な、長期的なランドデザインに向けて計画して、揺るがずに実行に移していただきたい。

どこの地方にもあるような総花的な対策ではなく「徳島にしかない」「徳島だからできる」まちづくりをしていただきたい。

この度、将来像を「おどる街 つながる笑顔 水都とくしま」としたが、これも単なる掛け声ではなく、具体的にどんな明るい将来像に向かって、行政と市民一人ひとりが一体となって邁進していくのか、希望の持てる徳島市づくりに期待している。

## 3 閉会